

## 中小企業振興円卓会議 専門部会事業計画書

【代表団体名称】	特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ
活動テーマ	ええ会社づくり ・ ええ人育て ・ ええお客づくり
活動名	女性の起業支援に関する推進・検証等活動 ～夢を咲かせよう、起業までの成長応援プロジェクト～
活動趣旨（本市の中小企業の現状、課題等）	<p>将来的に、生産年齢人口の減少により、更なる内需の減少が懸念される中で、地域の中小企業が成長を続けるためには、既存の内需を奪い合うのではなく、新たな内需を掘り起こすことが有用な取組となると考えられる。</p> <p>そこで、個人向けサービスへの需要が増加傾向にある中で、個人向けサービス分野で、需要を掘り起こしている女性の起業に着目し、女性起業予定者を対象とした起業推進の活動を通じて、女性の起業の現状及び課題について分析を行い、課題を乗り越えるために必要な支援策等を検証していく。</p> <p>女性の起業による新たなサービスの提供は、個人の生活を充実させるだけでなく、家事・育児を負担する女性が就業する際の課題解決につながり、女性の社会参加や更なる課題解決サービスの拡大という好循環をもたらす可能性がある。</p> <p>このような好循環が、女性の潜在能力を十分に発揮させ、新たな需要を掘り起こし、ひいては地域経済の発展に繋がっていくものとする。</p>
活動の項目	<p>条例の推進活動 条例第4条（基本方針）（1）「新たな事業活動の支援」（9）「関係機関との連携」に該当</p>
	<p>調査・検証活動</p>
活動内容（条例の推進活動、本市の実態や効果的な施策に関する調査・検証等）	<p>【条例の推進活動】 「種を発芽させるまでのプロセスを支援」 ★起業のおぼろげな思いを持ちながらも形にできずにいる人（女性）の掘り起こし ★基礎からしっかり支援！（起業であっても、エンプロイアビリティ＜雇用され得る能力＞は必要です！） &lt;実施内容&gt; 実施期間：約7か月 定員：20名 ①女性の起業キックオフ公開セミナー（県外講師招致） ②自分の想いを出し、整理をするためのディスカッション&amp;ワークショップ（2回） ③女性の起業経験者（個人事業、法人設立）との交流（2回） ④プレゼンテーションの基本を知る講座（企画書や計画書の書き方、パワーポイントの使い方、話の仕方、をレクチャー）（3回） ⑤発表（本気アイデアプレゼンテーションseed） ⑥③やワークライフ・コラボスタッフによるアフターのメンタリング ⑦参加者のネットワーク形成（SNSでの交流や自主的な交流会のなげかけ）</p> <p>【調査・検証等活動】 女性起業予定者を対象とした起業推進の活動を通じて、松山市の女性の起業の現状及び課題について分析を行い、課題を乗り越えるために必要な支援策等を調査・検証していく。</p>
構成メンバー（予定）	NPO法人えひめリソースセンター、ジョブカフェ愛ワーク他
事業期間	平成27年 5月 1日 ～ 平成28年 3月 31日
【事業に要する経費】	180万円
備考	

## 中小企業振興円卓会議 専門部会事業予算書

### 1. 収入の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	摘 要
参加費	160,000	1回1,000円(意識づけのために)、7回講座、1回メンタリング=8,000円×20名
公開講座参加費	50,000	500円×100名
松山市補助金	1,590,000	
合 計	1,800,000	

### 2. 支出の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	摘 要
講師謝金	430,000	80,000円(県外女性起業家講師、交通費込) 30,000円×5回(講座講師) 20,000円×2回×2回(メンター経営者) 120,000円(メンタリング4名が@1時間×3回実施)
保育士謝礼	68,000	4,000円×7回×2名(保育士2名) 4,000円×3名(保育士3名、公開講座)
賃金	704,000	事業現場担当者2名×@800×5時間×8回 事前準備、資料等作成等@1,000×80時間×8か月
印刷製本費	284,200	募集チラシ64,800円(連続講座) " 86,400円(公開講座) 各講座資料印刷@25×10枚×20名×5回 調査検証資料 108,000円
再委託費	150,000	リソースセンターでの審査員費用(資料準備等含む) 調査検証でのアンケート作成、分析
消耗品費	75,400	印刷用紙、コピー、各講座に必要な文具等
通信費	24,000	郵送、電話等
賃借料	64,400	託児スペースをココ・サンに依頼(1時間1,000円で交渉)1,000円×4時間×8階
合 計	1,800,000	